

議案第16号 令和4年度八千代市一般会計予算に対する組替え動議

上記の動議を別紙のとおり会議規則第16条の規定により提出します。

令和4年3月17日

八千代市議会議長 大塚裕介 様

提出者	八千代市議会議員	伊原	忠
賛成者	八千代市議会議員	植田	進
	同	堀口	明子
	同	飯川	英樹
	同	三田	登

提案理由

1 組替えを求める理由

新型コロナウイルスの感染状況は第6波となり、まん延防止等重点措置が発出され、市民の生活は大変危機的な状況となっている。一方、市の財政状況は、税収の増加等により改善の兆しが見られ、財政調整基金残高は約40億円となっている。

財政調整基金の一部を活用し、子供の医療費の負担軽減、学校給食費の補助、避難所となる学校体育館へのエアコン設置等、市民の暮らしを守るため、以下の内容で予算の組替えを求めるものである。

2 組替えの基本方針

(1) 災害対策及び学校教育環境整備

防災備蓄品の補充、米本団地内の小学校跡地に学童保育所の設置、未配置教員の補充、学校図書の実、学校体育館の空調設備整備、単独給食校の運営継続

(2) 子育て支援

子ども医療費助成の対象年齢拡大、学校給食費の補助

(3) 高齢者支援

配食サービス費の補助、交通不便の解消（コミュニティバスの試行運行）

(4) 市民の安心・安全、社会教育環境整備等

公共施設への生理用品の配置、通学路の安全対策、地域図書館の実、新川千本桜の植え替え

3 組替えの内容

(1) 歳入では、財政調整基金から5億5,459万3,000円を取り崩す。

(2) 歳出では、単独給食校廃止に係る給食室改修費用を減額する。

(3) 基本方針の防災備蓄品の補充については防災倉庫の点検を専門家に依頼する。米本団地内に学童保育所を残す。未配置教員の対策をする。学校図書は交付額を全額予算措置する。学校体育館の空調設備整備は2か年計画で1年分を計上する。単独給食校の運営を継続する。学校給食費の補助は第2子半額、第3子以降無料とする。配食サービス費の補助は100円から200円に増額する。公共施設に生理用品を配置する。生涯学習を担う地域図書館2館の図書購入費をそれぞれ300万円確保する。

令和4年度八千代市一般会計予算に対する組替え案

歳入

(単位：千円)

費目	金額	備考
財政調整基金繰入金	554,593	
計	554,593	

歳出

(単位：千円)

費目	金額	備考
単独給食校給食室改修	△ 114,623	単独給食校（3校）廃止に係る給食室改修費用の減額
防災備蓄品の補充	700	専門家への防災倉庫の点検依頼費用40万円、備蓄おむつ代30万円
米本団地内への学童保育所設置	10,000	米本団地内の小学校跡地に設置
未配置教員の補充	11,040	会計年度任用職員として6人採用
学校図書館の図書購入	19,240	八千代市に交付される図書購入費の不足分 ※1
学校体育館の空調設備整備	315,000	緊急防災・減災事業債を活用し、2か年で計画 ※2
単独給食校運営事業	39,823	単独給食校運営継続のための増額
子ども医療費助成の対象年齢拡大	12,000	高校生等まで拡大（入院・通院・調剤費）
学校給食費の補助	146,161	兄弟がいる場合の補助 ※3
配食サービス費の補助	6,072	補助額100円を200円に増額
コミュニティバスの試行運行	48,000	1コース1,600万円として3コース分
公共施設への生理用品配置	800	習志野市の実績より
交通安全施設整備事業	50,000	通学路の安全確保のための増額
地域図書館の図書購入	4,380	地域図書館2館の図書購入費をそれぞれ300万円に増額
新川千本桜の植え替え	6,000	計画促進のための増額
計	554,593	

※1 小学校と中学校の交付額は3,369万1,000円で、予算が1,445万1,000円措置されている。

※2 エアコン設置費用21億円（1校当たり7,000万円×30校）のうち緊急防災・減災事業債（7割負担）活用で6億3,000万円を2か年で計画するため、1年当たり3億1,500万円の試算となる。

※3 学校給食費の第2子半額に必要な額は1億1,899万1,000円、第3子以降無料に必要な額は2,717万円